

事務事業 No./名称	<input checked="" type="checkbox"/> サービス部門 健福-44 健康情報システム構築・運用事業 <input type="checkbox"/> 支援部門		
主管課	市民健康課	関連課	保険年金課
分野名	健康福祉		
目標 (目標値)	受診券発送から総合判定結果通知までのシステムの構築により市民の健康診査のデータ管理をし、市民の健康維持に努める。		

人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備 考
	人 口	177,895人	177,224人	177,204人	
	世 帯 数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯	
	事業の対象者数	124,856人	124,455人	123,587人	
運営資源状況	決算値(千円)	23,681	23,702	17,801	
	(国・県)	0	0	0	
	(負担金等)	0	0	0	
	(一般財源)	23,681	23,702	17,801	
	人員配置数	0.7人	0.7人	0.7人	
	人件費(千円)	5,412	5,602	6,030	
	協働のパートナー	NTTアイティ	NTTアイティ	NTTアイティ	
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	29,093	29,304	23,831	
	市民1人当りの経費(円)	164	165	134	
	対象者1人当りの経費(円)	233	235	193	

ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒								

指 標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
同一システムの構築	△	目標値	検討準備	構築	再検討	再々検討	構築
		実績値	-	-	-	-	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退							

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面) (千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
健康情報システム構築・運用事業	23,681	健康情報システム構築・運用事業	21,511	今後の方向性	B	理由・手法	システム構築・運用にかかる費用の削減や、健診内容の見直し等の検討を継続する。
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	生涯にわたる健康管理・健康づくりを目標としているが、現在は20歳以上の市民の健康情報と、母子・妊婦等の健診等の情報が同一システムに構築できていないため、家族単位・地域での状況判断ができない。また、これまでに蓄積した健診結果データがその後の事業に有効活用できていない。										
課題解決のための取組	健康管理システムの更新やホストコンピュータの変更による影響等を調査し、それらを踏まえたうえで、協働のパートナーと同一システム化へ向けた協議・検討を行った。	取組の結果					<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決				
未解決の課題	20歳以上の市民の健康情報と、母子・妊婦等の健診等の情報を管理できる同一システムを構築する必要がある。また、これまで蓄積してきた健診結果データを分析することで、さらに市民の健康づくりに役立つ保健指導等のアプローチを検討していく必要がある。										
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)		➡	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組・H26予算への反映)	共通番号制度の導入を見据えつつ、蓄積された健診結果データを分析し、健康づくりについて有効なアプローチ方法や情報提供を含めたシステム構築を目指す。							➡	B	※□事業完了	

評価者名 市民健康課長 磯崎 勇次

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
健康情報システム構築・運用事業	受診券発送から総合判定結果通知までのシステムの構築により市民の健康診断のデータ管理をし、市民の健康維持に努めた。				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		1351	健康診断データ管理等委託料	8,127	8,127	○	○	○	○
		1351	受診券作成等委託料	14,865	14,442	○	○	○	○
	1351	同封物作成業務委託料	1,112	1,112	○	○	○	○	
※□	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	ザイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	ザイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	ザイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	ザイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□	事業完了								